☆☆ お客様からの「お便り」ご紹介コーナー！ ☆☆

当園HPにて、しらかば通信、スタッフブログ等を随時更新中です。ぜひご覧下さい！
http://www.sirakaba.site

毎年大好評の『採れたて野菜プレゼント』では、今年も多数のご応募を戴きました。誠にありがとうございます。先月号に引き続き、当選者のお客様からの貴重なお声をご紹介致します。また、プレゼント当選者のお礼状も一部ご紹介させていただきます。
今年も多数の感謝のお言葉や、応援メッセージをいただき、社員全員の大きな励みとなりました！これからも丹精込めた野菜作りを行い、良い製品を作り続けたいと思います。

●今年の応募テーマ●「コロナ禍での健康維持の取り組み」

兵庫県　N・K 様

春からコロナで全てが休みになり、買物に行く事しか出来ない毎日でした。ストレスが溜り体重も大変な状態に…運動不足の為、夜に孫と公園を歩くことにしました。学校の事、友達の事、将来の夢、夜空を見上げれば、月や星の事、今までしなかった色々な事を話す良い機会となりました。
今は学校も再開され、一緒に歩く事はほとんどありませんが、私は健康と運動不足解消の為、続けたいと思います。

宮城県　K・M 様

新型コロナウィルスの影響でこれまで経験したことがない健康をおびやかされておりますが、健康で幸福に暮らしていけることが、いかに大切であるか再認識しています。最近、我が家の食事は、長年愛飲している野菜スープを味噌汁に入れて一段と美味しく戴いております。お蔭様でこれまで大病することもなく、健康を維持して家族全員健康であることに感謝しながら過ごしています。
これからも孫達と一緒に健康で幸せな家庭を築いてまいりたいと願っております。しらかば農園の皆さんからの野菜スープに感謝して続けていきたいと思っています。

神奈川県　S・N 様

新型コロナで厳しい環境となり、自粛が続き、家に籠る日々が多くなりました。身体機能の衰えが心配でした。そこで一念発起。毎日、朝昼晩の3回、10分程度、全身のストレッチに励んでいます。その直後に欠かせないのが一杯の野菜スープです。お陰様でテニス、ゴルフとアウトドアスポーツでも怪我無く楽しんでいます。自然の恵みで75歳、健康な身体づくり、免疫力を高めて頑張ります。

大阪府　B・M 様

コロナ禍で外食もせず、飲みにも行かず、三食自宅で食事するだけで、体重も減り、血液のコレステロール、血糖値、ガンマ値全て良くなりました。
もちろん、野菜スープは飲み続け、食後に飲むようにしているので、飲む回数が増え、次月のスープ到着前に無くなってしまってました。それにしても生菊芋の血糖値の効果には驚きました。

「当選者のお礼状」紹介

東京都　S・K 様

普段目にする事がない種類の大根、人参等、その上、お米まで頂き、申し訳ないような気持ちでおります。ありがとうございました。めったに味わえない無農薬野菜、お米等、美味しい食物を戴ける有難さを噛みしめております。大好物の牛蒡や大根の葉は短いものも全部戴いております。とても美味しくて、「やはり全然違う」と美味しさを噛みしめています。我が家だけは勿体ないので、近くの友人にお裾分けしました。とても喜んでくれました。

大阪府　K・N 様

美味しくて新鮮な野菜を送って頂き、ありがとうございます。牛蒡と人参を天ぷらにしたり、赤大根を酢の物にしたり、葉も刻み、全て使わせていただきました。辛味大根はお蕎麦にぴったりです。人参や牛蒡の良い香りがして、しっかり野菜を食べているという感じです。しかも、無農薬で安心してどんな料理にも出来ます。ここの野菜を戴き、口にするものを本当にきちんと選びたいと思います。大切な野菜スープをこれからも大事に飲んでいきたいです。

（編）お孫さんとのお散歩エピソードは素敵なお話でした。何かを我慢する事も多いのですが、コロナ禍だからこそ、見つける発見や「心と体の健康維持」への取り組みもあったと思います。全国的にコロナ感染拡大が広がっています。より気を引き締めて、インフル・コロナ感染予防と免疫力を高める生活習慣で皆で、今冬を乗り越えましょう。
当選者の皆様にはお客様の代表として、野菜スープの原材料を目と舌で品質をご確認して頂けたと思います。今年も喜んで頂き、社員一同嬉しい限りです。大きな励みとなりました。

今年1年を振り返って・・

今年は7月の長雨と日照不足が作物栽培に大きく影響した年になりました。農場では真夏に雨合羽着用でなければ寒くて農作業が出来なかったほどです。農場一面にガスがかかり、まるで「ヤマセ」を思い起こす寒い夏とその後の異常な高温が続いた夏は、コロナの夏と等しく忘れられません。天候に左右されやすい農業ですが、猛暑・多雨対策に限らず、より気候変化に柔軟に対応した栽培管理と備えが必要と再認識し、来年の課題として取り組みたいと思います。
日本農業新聞の調査では、今年はコロナ禍で家庭で料理する回数が増え、国内農業の大切さや食への関心が高まったと報じています。また、本格的に「米づくり」が体験出来るゲームソフトが大人気で、若い世代にも農業への関心が高まっているとか。その一方でコロナで「外国人実習生」の受入が出来ない農家の人手不足が深刻になり、外国人労働者に依存した農業の実態が浮き彫りになりました。
食や農業への関心が、食料自給率と輸入依存のリスク、食料危機や廃棄ロス等、さらに国内外に目を向け、意識改革に繋がって欲しいと思いました。そして、若い世代の農業への関心が高まり、就農に繋がればと願います。
私達はコロナでより需要が高まった野菜スープで、「全国の愛飲者の健康を支えたい」という意気込みと気概を持って、来年も良い原材料・製品作りに励みたいと思っています。今年一年のご愛顧、誠にありがとうございました。